# 2022 年 8 月 2 1 日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

「わたし 祝頌献会 説 聖使礼交主会会 ¬招前8 後 ア 衆 の衆衆 報 書徒 拝 ノーメン・、わた・、、わた・ 月 朗信祈 祈賛賛 替 告 21 読条祷読り美美 祷栄金美 教 が B て渇ったしをないの 詩 感 聖 神 出 神聖 聖 何くことがあ<sup>い</sup>に信じる者はど 日は決して飢さ いちのパンでよ 歌 謝 歌 エ 篇 の歌 の 日 祈 ジ 国 3 3 4 働 5 礼 と 5 祷 7 0 き プ 篇 神 か ŀ 1 記 5 け の ありません。」 はどんなときいったした。 かったしいった。 かったしいった。 荻 章 義 12 野 13 を 泰 節 ( 弘 26 牧 師 節 になの

#### ■聖歌35「ふし拝め くにたみよ」

- ①ふしおがめ くにたみよ ほめ歌え み恵みを 民の敵を 防ぐ盾(たて) 歌のうちに います主を
- ②光をば 衣 (ころも) とし 大空を かむりとし 雲も風も いかずちも み手の下に 置かせたもう
- ③奥ふかき みこころを なにびとか きわめうる 海の水は のぼりゆき 山にふりて 滝となる
- ④頼りなき 人の子は みちからに すがるのみ 神は頼るものの友 救いたもう 君なれば

## ■「神の国と神の義を|

神の国と神の義を まず求めなさい そうすればみな与えられる ハレル ハレルヤ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 衛名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの目用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを こころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

#### ■交読 詩篇5篇1~12節

- 1 私のことばに耳を傾けてください。主よ。私のうめきを聞き取ってく ださい。
- 2 私の叫ぶ声を耳に留めてください。私の王私の神私はあなたに祈って います。
- 3 主よ朝明けに私の声を聞いてください。朝明けに私はあなたの御前に 備えをし仰ぎ望みます。
- 4 あなたは悪を喜ぶ神ではなくわざわいはあなたとともに住まないからです。
- 5 誇り高ぶる者たちは御目の前に立つことはできません。あなたは不法 を行う者をすべて憎まれます。
- 6 あなたは偽りを言う者どもを滅ぼされます。主は人の血を流す者や欺 く者を忌み嫌われます。
- 7 しかし私はあなたの豊かな恵みによってあなたの家に行きあなたを 恐れつつあなたの聖なる宮に向かってひれ伏します。
- 8 主よ私を待ち伏せている者がいますからあなたの義によって私を導いてください。私の前にあなたの道をまっすぐにしてください。
- 9 彼らの口には真実がなく心にあるのは破壊です。彼らの喉は開いた墓。 彼らはその舌でへつらうのです。
- 10 神よ彼らに責めを負わせてください。彼らが自分のはかりごとで倒れますように。その多くの背きのゆえに彼らを追い散らしてください。 あなたに逆らっているからです。
- 11 どうかあなたに身を避ける者がみな喜びとこしえまでも喜び歌いま すように。あなたが彼らをかばってくださり御名を愛する者たちがあ なたを誇りますように。
- 12 主よまことにあなたは正しい者を祝福し大盾のようにいつくしみでおおってくださいます。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

### ■聖書朗読 出エジプト記9章13~26節

- 13 主はモーセに言われた。「明日の朝早く、ファラオの前に立ち、彼に言え。ヘブル人の神、主はこう言われる。『わたしの民を去らせ、彼らがわたしに仕えるようにせよ。
- 14 今度、わたしは、あなた自身とあなたの家臣と民に、わたしのすべての災害を送る。わたしのような者が地のどこにもいないことを、あなたが知るようになるためである。
- 15 実に今でも、わたしが手を伸ばし、あなたとあなたの民を疫病で打つなら、あなたは地から消し去られる。
- 16 しかし、このことのために、わたしはあなたを立てておいた。わた しの力をあなたに示すため、そうして、わたしの名を全地に知らし めるためである。
- 17 あなたはなお、わたしの民に向かっておごり高ぶり、彼らを去らせ ようとしない。
- 18 見よ。明日の今ごろ、わたしは、国が始まってから今に至るまで、 エジプトになかったような非常に激しい雹を降らせる。
- 19 さあ今、使いを送って、あなたの家畜と、野にいるあなたのすべて のものを避難させよ。野に残されて家に連れ戻されなかった人や家 畜はみな、雹に打たれて死ぬ。』」
- 20 ファラオの家臣のうちで主のことばを恐れた者は、しもべたちと家 畜を家に避難させた。
- 21 しかし、主のことばを心に留めなかった者は、しもべたちと家畜を そのまま野に残しておいた。
- 22 そこで主はモーセに言われた。「あなたの手を天に向けて伸ばせ。そうすれば、エジプト全土にわたって、人にも家畜にも、またエジプトの地のすべての野の草の上にも、雹が降る。」
- 23 モーセが杖を天に向けて伸ばすと、主は雷と雹を送ったので、火が地に向かって走った。こうして主はエジプトの地に雹を降らせた。
- 24 雹が降り、火が雹のただ中をひらめき渡った。それは、エジプトの 地で国が始まって以来どこにもなかったような、きわめて激しいも のであった。
- 25 雹はエジプト全土にわたって、人から家畜に至るまで、野にいるすべてのものを打った。またその雹は、あらゆる野の草も打った。野の木もことごとく打ち砕いた。
- 26 ただ、イスラエルの子らが住むゴシェンの地には、雹は降らなかった。

## ■聖歌407「見よ われは立ちて」

- ①見よ われは立ちて なが戸をばたたく 迎えよ わが身を ながやに ながやに
- ※心の かけがね なにゆえ はずさぬ 迎えよ わが身を ながやに ながやに
- ②見よ われは なれの 罪をば にないて 十字架にかかりし イェスなり イェスなり
- ③見よ 手の痛手を 見よ このいばらを ことごと ながため うけたり うけたり
- ④見よ われは なれに 良きものを 与う (あとう) ゆるしと 安きと 愛をば 愛をば
- ■頌栄 聖歌 3 7 6 「父 御子 御霊の」 父・御子・みたまの おおみかみに とこしえかわらず 御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

### 【自宅での礼拝の手引き】

・招詞 招詞を読みます

**・賛美** 歌います

・主の祈り・交読主の祈りを祈ります交読箇所を読みます

・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう

「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心を一つにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

・使徒信条 使徒信条を告白します

・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます

・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう

**・賛美** 歌います

・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち 合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげな がら歩めるように主の助けを祈りましょう。

・頌栄 頌栄をささげます

・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう 「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上に とこしえにあ りますように アーメン